

地球温暖化係数の適用について

- SuMPOからの推奨事項 [該当箇所:P7 2.2.算定対象範囲]

「IPCCの最新の報告書に記載されている評価期間100年の温暖化係数を用いなければならない。」や「〇次報告書の評価期間100年の温暖化係数」等の指定を行った方が良い。

追記内容(検証後)

なお、地球温暖化係数については、気候変動に関する政府間パネル(IPCC)の最新の報告書に記載されている評価期間100年の係数を用いなければならない。

※訂正の根拠

Step3 CFPの算定
イ 計算

② CO₂以外のGHGのCO₂換算 (1/2)

基礎要件

要求事項

- CO₂以外のGHGについては、GHG排出あるいは除去・吸収の質量と地球温暖化係数(GWP)を乗じることで、CO₂相当量に換算しなければならない。
- GWPは、IPCCの報告書に記載されている100年のGWPを用いなければならない。

本ガイドラインでの考え方

- IPCCからは20年、100年、500年といった異なる時間軸のGWPが発表されているが、ISO14067の規定や、国際的な基準等に従い、100年係数(GWP 100)を用いて計算する。

【出典】カーボンフットプリントガイドライン(経済産業省・環境省)
P63「② CO₂以外のGHGのCO₂換算(1/2)」より抜粋